

区分	基礎分野	単位	1単位
科目名	哲学	時間数	30時間
講師名	非常勤講師	履修学年	2年次
概要	文化の違いによる環境や様々な生活様式に目を向け、社会に適応した多様な価値観を学ぶことで人間についての理解が深まる。		
学習目標	1.人間がひととして生きる意味、死ぬことの意味がわかる。 2.生命に対する畏敬の念や人間尊重の重要性を理解できる。		
回数	学習内容	授業形態	
1・2	哲学の歴史と現在 1.哲学的考えについて 2.人間理解について	講義	
3・4	中世新仏教の死生観	講義	
5・6	死について考える 1.死とは何か 2.死の受容に至るプロセス 3.死における教育について	講義	
7・8	死に直面した人間の理解 1.発達段階における死の受け止め方 2.死に直面した人の理解	講義	
9・10	真実と嘘について 1.嘘をつくことはいけないのか 2.真実を伝えるのはなぜか	講義	
11・12	幸福とは何か 1.あなたの幸福は何か 2.様々な幸福	講義	
13・14	生きるとは何か	講義	
15	1.まとめ 2.課題レポート提出	講義 レポート	
<b>使用教科書・教材・参考書</b> 新体系看護学全書 生と死の看護論 メヂカルフレンド社 各講義に合うDVDなどの視覚教材など			
<b>成績評価の方法</b> 課題レポートにて評価（100点）			
<b>備考</b> 基本的な考え方を講義し、それを基にディスカッションなどを行い自己の考えを述べる 15回全て合同授業で行う			